

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

今日は、いい(11)にほんでよ(24)の語呂合わせから、和食文化の保護や継承の大切さを考える日として定められた「和食の

日」だ。

伝統的な食文化である和食は平成25年に「ユネスコ無形文化遺産」に登録されている。主な理由に和食が「日本の伝統的な食文化」として評価されたこと、失われつつある日本の伝統的な和食文化を保護することが上げられた。確かに私たちの「食」を中心とした生活スタイルは時代と共に移り変わっている今だからこそ改めて「和食」を見つめ直し、その素晴らしさを再発見するために、地域の絆を深くして和食を次世代に継承する日にしてほしいと願って

いる。

10月下旬、長野市で昔から雪の降る前ぶれだと言われた冬の使者「雪虫」が大量発生している。まるで雪が舞うように飛び始め、綿のような分泌物を出すアブラムシの仲間だ。里にも雪が舞う回数も増えてきた週末は降雪が期待できそうとの情報、スキー滑降が可能な積雪を期待する人も多いはずだ。

和食を意識した郷土食の創造に努力しよう

しかし今年山麓下部に猿の集団を観る箇所が多くなってきている。地理的にも電気柵などで防御する手段が取れない場所も多く対応が急務だ。鳥獣被害対策実施隊員を自治体の業務と兼職させながら自治体で雇用して出沒情報に素早く対応している事例も伝わってくる。野生動物と共生することは大切だが地

域住民やお客様の安全を確保することも重要な課題だ。共生理念を作る努力を期待していきたい。

リンゴの「ふじ」の出荷が最盛期を迎えている。「ふじ」はフリー百科事典ウィキペディアでは1939年ともアメリカ原産の「国光」に「デリシャス」の花粉を交配し育成され昭和37年に「ふじ(りんご農林7号)」として登録。名前の由来は「日本を代表する富士山にあやかり」誕生した場所である藤崎町の町名にちなんで「



大北地区賛助会白馬・小谷グループが「白嶺」の落ち葉片づけのボランティア活動。会員の人生の意義を高める時間だ

しいとのPR。皮ごとおいしく食べる調理法として、皮付きのまま横に輪切りにし、煎餅のように食べられる芯の部分が星形になる「スターカット」という切り方を試してはどうだろうか。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)